

和太鼓ワークショップ



鉄道模型Nゲージ



▲会場はクリスマスカラーに飾り付け。



◀ホール会場では、和楽器演奏のほか、ダンス発表、バンド演奏などが行われ、日頃から積み重ねた練習の成果を来場者に向けて披露しました。

▲第1・2集会室の会場では、「ティーンズカフェN」が設けられ、Nゲージ（ジオラマ）の操作体験、ポップコーンやわたがし、フランクフルトの販売コーナーがありました。中高生スタッフと青少年委員会、八雲住区住民会議青少年委員部会を中心とした地域の人たちにより運営されていました。

◀体育館会場には、手作りのボードゲームなどが並び、幼児やその保護者を中心に多くの来場者で賑わいました。

中学生にできる防災の取り組みを実施することで地域防災の輪が大きく広がればと願っています。



未成年飲酒防止

▲中庭会場では、サッポロホールディングス株式会社との共同企画で、未成年飲酒防止活動が行われました。パッチテストによるアルコールの耐性診断を受けたり、専用のゴーグルを着着した疑似「酔っ払い体験」ができたり、お酒との付き合い方について学ぶことができました。

地域防災

2回の簡易トイレの組み立て作業の実演のほか、災害時対策用食料のビスケットの配布もありました。



▲簡易トイレを覆うテントの骨組みを組み立て中。「めぐろう」編集員の横山利知くんも実演しました！



▲簡易トイレの組み立ては、まず“専用のマンホール”の上に便座を置き、その便座を中心に進めていきます。

▲会場で配られた非常食のビスケット。



地域防災ワークショップのコーナーでは、目黒中央中学校の生徒会による災害時の簡易トイレの組み立て作業の実演が行われました。中学生の手で簡易トイレが組み立てられていくようすを、来場者は写真を撮ったりしながら、熱心に説明に耳を傾けていました。